

大阪商工会議所会頭が進出企業を訪問しました



大阪商工会議所の佐藤茂雄会頭は、アジア各地との連携が深化する在阪企業の実態を把握するため、8月20日に、大阪に進出した台湾企業の日本法人・飛宏科技日本株式会社(<http://www.phihong.co.jp/>)を訪問しました。

飛宏科技日本は、大阪外国企業誘致センター（O B I C）などの支援により今年4月に大阪に進出しました。台湾の本社「PHIHONG TECHNOLOGY CO., LTD」は、世界第7位の電源メーカーで、大型タッチパネルなど実力製品の日本での販路開拓を目指しています。佐藤会頭は、原田克平社長らと懇談し、外国企業が大阪に進出する際の課題などを聞き、今後もより多くの外国投資を誘致するために、更なる魅力的なビジネス環境づくりに努めたいと述べた。

